

ニュースレター限定 社長コラム

『第42期経営計画発表会を開催しました！』

代表取締役 近藤 千奈美

あっという間に5月を迎え、今年も経営計画発表会をつつがなく開催させていただくことが出来ました。ありがたいことです。お陰様でメンバーも増えました。数年前に女性社員を50%比率にと方針に入れたところ、今年は約半数までに増加し、方針を書くことの大事さを改めて感じたところです。

経営計画発表会も今年で16回目を数えました。幹事と総務で運営するこの発表会は、運営を通じて実際に組織マネジメントを経験する訓練の場でもあります。運営方法もまだまだな個所がありますが、それでも毎年少しずつレベルアップして、今年はほとんど私に関与せずに運営ができるようになりました。

幹事や総務がシナリオの確認や打ち合わせ、手順や物品の確認を丁寧にしたことや、その他のメンバーも幹事の指示で動けるようになってきたようです。年に1回しかないイベントも会を重ねると上手くなってきます。

幹事役は通常業務に加えての仕事となりますので、時間的な負荷に加えて、いつもと違う仕事で戸惑いや面倒くさいことが発生するので、担当することを嫌がる社員が多いのも事実。しかし、マネジメント力は重要な仕事の要素。主体的にかかわってもらえるよう、今後少し工夫をしていこうと思います。



技術翻訳と機械エンジニアリング、技術者派遣はコンテックス

株式会社コンテックス



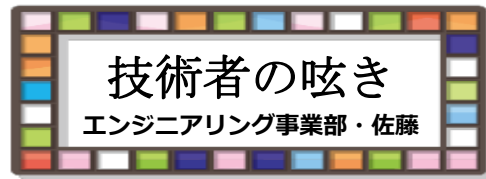
Phone : 042-744-1080

e-mail : tsd@kontecs.com

URL : <https://www.kontecs.com>



『強硬手段』



何気なくスマホを見はじめて、気づくと1時間経過していたなんてことがよくあります。

そこでタイムロッキングコンテナという商品を購入しました。この商品はスマホをコンテナの中に入れて、タイマーを設定するとその時間内はロックがかかりスマホが取り出せなくなります。

購入しましたが、あれこれ考えると気軽に使用できないです。シンプルに目に入らないところにスマホを置く。これが解決方法だと感じているこの頃です。



ニュースレター限定 営業マンのコラム

『ゴールデンウィーク 2024』

グローバルビジネス事業部 後藤 (Mr.ベースマン)



弊社のゴールデンウィークは間に3日間通常営業が入る飛び石連休でしたが、皆さま如何過ごされましたでしょうか？

私は子供の吹奏楽定期演奏会と浅間神社へお参りに行ったぐらいで、バンド関係の行事もなく、久々にのんびりと過ごしました。

定期演奏会は素晴らしいパフォーマンスで感動しました。土日も休まず、早朝から稽古してきた成果を見せてもらいました。そして大勢で一つのものを作り上げる素晴らしさを体感しました。

音楽はいろいろな種類がありますが、どれも素晴らしいですね。

浅間神社は良く晴れた日で、山中湖辺りから撮った富士山が美しく、早速携帯の待ち受け画面にしました。おみくじは吉でしたが、前に同じ番号を引いたことがあったような・・・。

道中はビートルのアルバムをずっと流してのドライブで、これもまた久々にビートルナンバーをたくさん聴きました。間の通常営業は溜まっていた仕事を片付けるのに丁度良かったし、まずまずの連休になったと思います。



『新しい家族が増えました！』



1月に新しい家族が我が家にやってきました。

名前はポアソルチ。ポルトガル語で「あなたに幸福が訪れますように🍀」という意味らしいです！

うちに来てすぐはコロコロしていましたが今や7キロ・・・中々重いです(笑)



大好きなお肉のおもちゃはベッドを掘って隠そうとします。あ、野生の本能？と思いますが、寝るときはがっつり野生の本能をなくしてしまうポアちゃんでした。



教えて!

翻訳 Q&A



Q: 今回は英語圏でなじみのない、日本語特有のビジネス用語の英語表現を学びたいです。



A. 当たり前に使っている日本語のビジネス言葉もいざ英語で言おうとすると訳しにくいことがありますよね。今回はそうした言葉を集めてみましたので見ていきましょう。

- 横展開する** ある部署などで成功した改善案を他の部署にも展開するという意味です。
scale out や **apply [改善案] to [他部署]** という表現ができます。
- 相見積もり** 条件や価格、納期などを比較する目的で、同時に複数の業者から取る商品やサービスに関する見積もりのことです。競合の見積もりというニュアンスで **competitive quotations (quotes)** と表します。several quotes from different companies はよりかみ砕いた表現です。
- ヒヤリハット** 仕事中に「ヒヤリとした」「ハッとした」など、危ないことが起こったものの、災害には至らなかった出来事です。英語では **near miss incident** を使います。もう少しで事故になるというようなイメージができますね。
- 落とし込む** 知っておくべき情報などを同僚や部下に伝達するという意味の場合は、滝が流れるように伝わるイメージで **cascade down** と表せます。
アイデアや意見を具体的な形や行動に反映させることを指す場合は **incorporate** または **reflect** を使います。

こうした表現を英語にする際は、用語にとらわれすぎない柔軟性を持ち、日本語で的確に説明できるように用語の意味を理解していることが大事ですね。

コンテックス HP
下記 QR コードまたは
『技術翻訳
コンテックス』で検索!



HP にバックナンバーが
掲載されています♪